

たぐみ

T A K U M I

No.023

平成21年1月●新春号
信州名匠会

(題字：故 池田三四郎 前名誉会長)

平成20年度・第16回総会開催 理事2名・監事1名の 新任を議決

信州名匠会（宮本忠長会長）は6月25日、長野市のメルパルクNAGANOで第16回通常総会を開き、平成19年度事業報告、20年度事業計画などを承認しました。

新しい役員として、理事に久保敏幸氏（(株) さつき苑）と高木茂美氏（松田・南信（株））、監事に五明良平氏（(株) 五明）の就任が議決されました。また信州大学工学部社会開発工学科教授の土本俊和先生に顧問をお引き受けしていただいたことが報告されました。このほか、スリースター制度の新認定者や毎年恒例となった陶芸教室の優秀作品などを表彰しました。

総会後には、「存亡の岐路に立つ建築人に生き方を考える」をテーマに、株式会社青山工務店社長の青山輝雄氏が講演しました。青山氏は、国土交通省が支援する国家プロジェクト「大工育成塾」の総括棟梁として、次代を担う大工職人を育成する研修を推進しています。講演でも名匠会員に、大工育成塾の受け入れ工務店への参加

を呼びかけられました。また、しつけや整理整頓・掃除などを通じた後継者育成の大切さなどについて、実例を挙げながら強調され、深い学びをいただくことができました。

懇親会では、建築全般に関わり、それぞれに高度な専門知識をもつ会員同士が、和やかに親睦を深めました。



53名（懇親会には48名）が出席して開かれた総会



懇親会で談笑しながら交流する会員。
懇親会では新会員2名が紹介されました。



講演を終えて。左から宮本会長、
青山氏、降旗副会長

平成20年度 信州名匠会 年間スケジュール

A：学習 B：見学・実習 C：交流
カッコ内は担当委員会

平成20年

- 6月25日(水) 第16回通常総会・講演会・懇親会（総務）
- 7月23日(水) 第1回研修会A（事業）
- 8月20日(水) 第2回研修会B（技術）
- 9月10日(水) 親睦ゴルフ大会C（交流）
- 9月24日(水) 第3回研修会A（事業）
- 10月22日(水) 第4回研修会B（技術）
- 11月8日～9日(土、日) 研修旅行A、B、C（交流）
- 12月17日(水) 第5回研修会A（事業）

平成21年

- 1月21日(水) 新年会C（交流）
- 2月25日(水) 第6回研修会B（技術）
- 3月25日(水) 第7回研修会A（事業）
- 4月25日(土) 第8回研修会・制作教室B、C（事業）
- 5月27日(水) 第9回研修会B（技術）
- 6月24日(水) 平成21年度通常総会

* 研修会 場所：基本会場（株）宮本忠長建築設計事務所 時間：18:30～20:30

** 研修内容・場所・日時については決定次第、順次お知らせいたします。

■十六ツ星1名、十五ツ星1名など27名の新認定者が誕生

～スリースター制度規認定者紹介～

「スリースター制度」は、月1回の定例研修会に熱心に参加している会員の努力をたがいに認めあい、その誇りを励みに日々の仕事を高めあおうと、平成11年に創設されました。研修会へ1回出席するごとに1単位を加算し、10単位で星1つを与えます。発足から9年を経て、今年度は十六ツ星認定者1名をはじめ一ツ星までの新規認定者27名が誕生し、通常総会において認定証を授与されました。貴重な研さんの場である定例研修会への、会員諸氏の精力的な参加に、ますます期待が高まっています。

◆「スリースター制度」平成19年度認定者

(平成20年6月現在、五十音順、敬称略。○は今年度の新規認定書授与者)

☆☆☆十六ツ星1名☆☆☆
○西澤嘉雄／(有)エヌ設計

☆☆☆十五ツ星1名☆☆☆
○坂田守夫／坂田工業(株)

☆☆☆十二ツ星1名☆☆☆
○堀誠／建築工房アカシヤ

☆☆☆十一ツ星2名☆☆☆
○五明良平／(株)五明
○岸本貴志／(株)本久

☆☆☆十ツ星1名☆☆☆
○中村光敬／(有)中村木工所

☆☆☆八ツ星2名☆☆☆
○宮下恒夫／サンコー特機(株)
○高梨廣男／(有)高梨建築

☆☆☆七ツ星6名☆☆☆
○小川明／建築工房空
○高木茂実／松田産業・南信(株)
○鈴木隆／ルームデザインハウス
西宮登喜男／(株)綿内瓦工業

水沢仁亮／(株)二見屋
○吉田雅彦／(有)スタジオスペースー

☆☆☆六ツ星4名☆☆☆
○山本耕平／長野サウナ販売(株)
鎌倉良取／(株)鎌倉材木店
○伊藤章／(有)アキ・プランニング
宮本忠長／(株)宮本忠長建築設計事務所

☆☆☆五ツ星6名☆☆☆
渡辺昌祺／渡辺硝子建材(株)
樋口豊／(株)ライフエンジニアリング
○増田幸雄／匠建設(株)
竹内公夫／(株)ビホームテクノクリエート
町田幸一／(株)町田電機商会
宮澤郁夫／宮澤建築

☆☆☆四ツ星6名☆☆☆
○岡澤元彰／(株)本久
久保敏幸／(株)さつき苑
○倉橋英太郎／(株)倉橋英太郎建築設計事務所
○岩井秀樹／岩井工業(株)
宮川裕行／三ツ友建築企画
○海野政也／(株)海野鉄筋工業所

☆☆☆三ツ星10名☆☆☆

山中袈裟嗣／山中桐箱店
佐藤満博／(株)二見屋
大庭修／(株)トライアン
○西沢広智／(株)宮本忠長建築設計事務所
池内信二／(株)山翠舎
大井芳也／(株)山二
山崎邦男／山崎工務店
○藤沢和裕／(株)山二
○犬飼栄治／(株)シナノ大理石
内山保／朝陽工芸(有)

☆☆☆二ツ星13名☆☆☆

○左右田光／インテック左右田
○井内猛男／(株)井内工務店
常田亀久夫／(株)菅平土建
村越久子／雪しろ窯
太田光雄／(株)岩野商会
矢島建二／(株)矢島工務店
山崎慎一郎／(有)山崎屋木工製作所
出澤潔／出澤潔建築設計事務所
○降幡廣信／(株)降幡建築設計事務所
関克弘／坂田工業(株)
荒井和夫／(株)荒井造園
中村泉／(有)ビーイング
山田一忠／インテリア販売ヤマダ

☆☆☆一ツ星13名☆☆☆

○太田達也／(株)新建新聞社
○落合一視／落合コンサルタント
藤田勇／藤田建築
東出輝彦／ステンドグラス作家
前島浅男／大工
柳沢邦夫／(有)柳沢木工所
小山巧／(株)田澤工務店
鳥羽英夫／長野サウナ販売(株)
松下重雄／(有)みずぎ設計
小林清英／(株)清蘭堂
五十嵐厚生／(株)井内工務店
坂戸雄世／(有)サカト産業
平林幹久／(株)INAX長野営業所

平成19年度 信州名匠会 事業報告 (人数は参加者)

平成19年

6月27日(水)第15回通常総会・講演会・懇親会 44名(懇親会38名)
8月1日(水)第1回研修会「改正建築基準法・建築士法について」22名
8月29日(水)第2回研修会「パリの民家移築工事を終えて」22名
9月5日(水)親睦ゴルフ大会 至信濃ゴルフ倶楽部 13名
10月6日(土)第3回研修会「新伝統木構法 勉強会」18名
10月24日(水)第4回研修会「善光寺本堂再建三百年「善光寺の歴史散歩」」19名
11月10日～11日(土・日)研修旅行「静岡県の建築見学」23名
12月19日(水)第5回研修会「木材の基礎知識と県産材の利用に向けて」32名

平成20年

1月30日(水)新年会 至四川楼 31名
1月30日(水)「たくみ」021 初秋号 発行
2月28日(木)第6回研修会「火災予防の知識」27名
2月28日(木)「市村さんを送る会」至ひろ喜 20名
3月28日(金)第7回研修会「竹は無限、無限の竹」27名
4月10日(金)平成19年度 第一回理事会
平成20年度 信州名匠会総会について 9名(委任状5名)
4月26日(土)第8回研修会 「陶芸教室」19名
5月26日(月)第9回研修会 「消防設備について」20名

雪しろ窯陶芸教室(平成19年度第8回研修会)宮本会長賞に川向涼子氏

平成18年4月26日、村越久子氏(創造学園大学芸術学部教授)のご指導のもと、「雪しろ窯」(上田市武石)にて恒例の陶芸教室が開かれました。会員のご家族など20人が参加して、和やかな雰囲気の中、制作に打ち込みました。常連の参加者は総会での展示を意識した大作を仕上げていました。総会会場では、参加者の作品が展示されました。今年も傑作には「宮本会長賞」、「村越久子賞」などそれぞれ賞が贈られました(敬称略)。

○宮本会長賞 川向涼子／(株)宮本忠長建築設計事務所 ○降旗副会長賞 西澤千恵／(有)エヌ設計
○井内副会長賞 高木茂実／松田産業・南信(株) ○馬場賞 西澤広智／(株)宮本忠長建築設計事務所
○土本賞 西宮登喜男／(株)綿内瓦工業 ○村越賞 岸本貴志／(株)本久 ○青山賞 嶋本耕三／(株)宮本忠長建築設計事務所



力作が並んだ総会の「陶芸アートギャラリー」

親睦ゴルフ大会 風間洋二さんが優勝

恒例の親睦ゴルフ会は9月10日、信濃ゴルフ倶楽部に10人が参加して開かれ、(株)角藤の風間洋二さんが優勝しました。1位は町田幸一さん、2位は落合一視さんでした。

参加者はつぎの通りです(敬称略、順不同)。

坂田守夫/坂田工業(株)、西宮登喜男/(株)綿内瓦工業、岸本貴志/(株)本久、西澤嘉雄/(有)エヌ設計、五明良平/(株)五明、落合一視/落合コンサルタント、吉田雅彦/(有)スタジオスペースツー、西沢広智/(株)宮本忠長建築設計事務所、風間洋二/(株)角藤、町田幸一/(株)町田電気商会



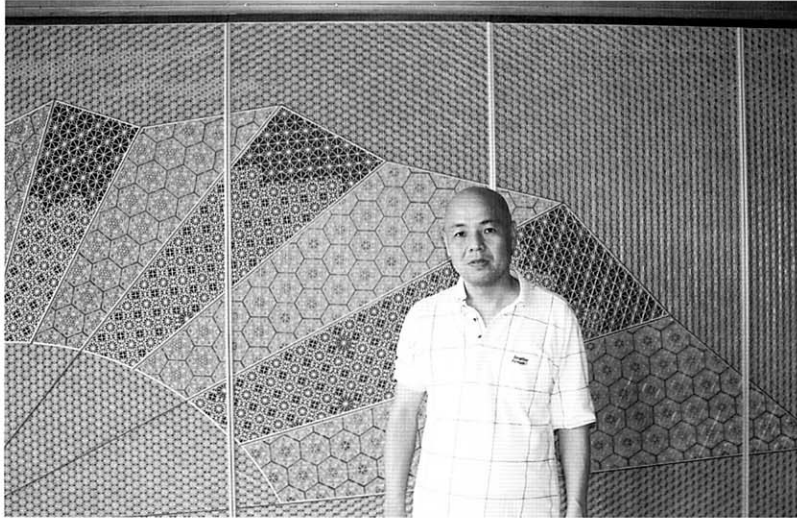
会員の動向 (敬称略)

■新会員/個人会員: 中沢 英雄・(有)中沢建具店・木製建具 〒381-0201 上高井郡小布施町小布施1372-1
電話026-247-3276・FAX026-247-4788

個人会員: 山口 真一郎・(株)サンワ・建築工事一般 〒380-0904 長野市鶴賀居町115-4
電話026-228-6651・FAX026-228-6669

■新事務局スタッフ/(株)宮本忠長建築設計事務所の嶋本耕三と川向涼子が、新たに事務局スタッフとして加わりました。

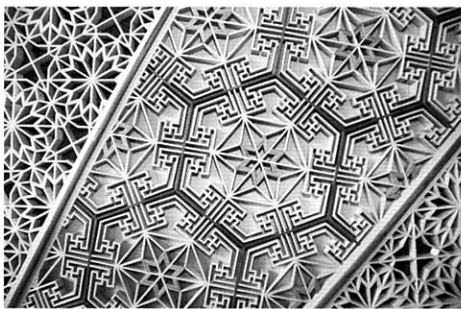
6枚の組子屏風で内閣総理大臣賞受賞 建具職人の中村光敬氏、2度目の快挙



受賞作「木製建具屏風」と中村さん

当会会員で千曲市の建具職人中村光敬氏((有)中村木工所代表)は6月に函館市で開かれた第42回全国建具展示会で、最高の内閣総理大臣賞を受賞しました。中村氏にとって、21年前の受賞以来2度目の快挙です。

受賞作品の「木製建具屏風」は、横幅が5m、高さ2mの大作。構想から3年、20万個もの部品を加工し、組み合わせた力作を、仕事の合間を縫って仕上げました。「悩みに悩んで考えた」というデザインは、大胆に扇をあしらい、背景に流れる雲を表現しました。神代スギや、秋田スギ、ヒノキなど色の異なる樹種を組み合わせた色彩の変化。メインとなる扇部分には、一つひとつの部品に切り込みを入れて折り曲げていく技法を用い、複雑な幾何学模様仕上げました。



中村さんは建具職人だった父の背中を見て育ち、高校卒業後に建具の世界に入りました。正確な技術と独創的な感性が評価され、いまや、社寺仏閣や設計事務所など、全国各地から、中村氏の技術を頼り仕事の依頼が絶えません。

細かな部品を組み合わせてつくる建具は、「1ミリのずれも許されず、雨天時には湿気で作業が進みにくい」という繊細な仕事。「お客さんの要望を超える作品を作り続けたい」と意欲を燃やしています。7月26日、千曲市にて受賞祝賀会が開かれました。49歳。ご家族は清江夫人と一男一女。

思索と試行と技が凝縮したデザイン

村越久子さんがギャラリー82にて 二人展を開催

当会顧問で雪しろ窯主宰・創造学園大学教授の村越久子さんは、7月1日から6日、長野市のギャラリー82にて、米寿記念展を開催し、好評を博しました。村越さんは、上田市武石の雪しろ窯で昔ながらの手仕事を貫きながら、現代生活にもじっくりと溶け込むモダンな感覚を大切に創作活動を続けています。その傍ら、大学の芸術学科陶芸コース教授として、若い後進たちの指導を続けておられます。4月の当会の研修会として開く陶芸教室は恒例となり、20人以上が毎回お世話になっています。村越さんのご健康といっそうのご活躍を祈念いたします。

茶器、花器、装飾品など、創作活動の粋が並ぶ展示会場にて



定例研修会●Report

(平成20年8月～12月)

平成19年度 第9回研修会 「消防設備について」

5月26日(月)

講師：宮下恒夫氏(サンコー特機(株)代表取締役、当会賛助会員)

参加者：20名

消防設備のメンテナンスの大切さ



2月の研修会「火災予防の知識」では、住宅用火災報知機のすすめと設置義務化についても話があり、宮下氏からも補足説明をいただきました。設置のおかげで大事にいたらなかった事例が、すでに発生しているとのこと。

今回、宮下氏には、「消防法」の成り立ちから施行令、規則の制定、協会の設立にいたるまでの説明と、資格者についての説明、具体的な機器の説明などをいただきました。社寺等を使う特殊なドレンチャー設備についても説明があり、重要文化財における設備工事の事例もお話しされました。「仕事は誠実に」がモットーの宮下さんは、「特にメンテナンスに関する現状」について危惧しておられました。

平成20年度 第1回研修会 「旧第一勧業銀行の再生」

7月31日(木)

講師：倉橋英太郎氏((株)倉橋英太郎建築設計事務所代表取締役、当会会員)

参加者：21名

旧銀行ビル、ホテル・結婚式場としてよみがえる

4月、松本市のみずほ銀行大名町支店(旧日本勧業銀行)が、結婚式場と併設する8階建てホテルとして生まれ変わりました。



企画設計を担当した倉橋英太郎氏は「『保存のために経済を手段にしたつもり』だが、『経済のために保存を糧にしている』と酷評され、なかなか理解してもらえなかった」と振り返ります。

平成15年夏、昭和12年に建築された同支店は、銀行統合により閉鎖されました。翌年には、マンション建設計画が浮上。地元住民を中心に、歴史ある建物を保存、活用しようと運動が始まりました。レイコフ、みずほ銀行、地元の大名町会、地元住民などの話し合いの過程を振り返り、「設計本来の仕事以前の、根回しの大切さというものに嫌というほど味わった」と話されました。

2月、ホテルはようやく竣工を迎え、旧勤銀ビルは無事に登録有形文化財として生まれ変わりました。「保存と経済の両立、周辺住民の理解と協調など、難しい課題に満ちた仕事でした」。物件の大小を問わず、建築や都市計画にかかわる会員にとって、学びの多い研修会でした。

平成20年度 第2回研修会 「佐藤さんの住まい新築 工事現場見学会」

8月30日(土)

講師：堀誠氏(建築工房アカシヤ代表、当会会員)、堀幸一氏(同工房、1級建築士)

参加者：22名

木造住宅の建方(伝統的仕口・継手部の実際の組立等)の見学

川中島に建設中の「佐藤さんの住まい」の現場見学会を行い、堀誠棟梁と堀幸一氏に伝統的仕口や継手について、実物を前にしてお話をいただきました。見学会では原寸大の仕口の模型を使った説明や、



現場見学会で説明する堀誠氏(右)

実物の構造材を、クレーンを使って目の前で組み上げるなど、現場見学会ならではの雰囲気の中で、活発な意見交換が行われました。大工で1級建築士という異色の経歴をお持ちの堀幸一氏は、この住宅の設計も行っており、設計者としてのエピソードも交えて、熱のこもったお話をいただきました。



仕口について説明する堀氏

木造住宅の効率化、耐震化が進むなか、工場加工された木材を金物で固定する工法が主流になっている現状に対して、「木を金物でがんじがらめにするのは、木が可哀そう」という言葉が印象的でした。伝統的仕口によって組み上げられた架構

は、接合部が剛接合に近く、筋交いを入れる前でもブレが少なくしっかりしているというお話がありました。



会員が見守るなかで行われた木組みの様子

平成20年度 第3回研修会 「住宅瑕疵担保履行法について」

9月24日(水)

講師：日本住宅保証検査機構 堀江勇暢氏、徳武英明氏

参加者：19名

住宅瑕疵担保履行法の解説と対策について

住宅瑕疵担保履行法の概要と、同法の対策について具体的な説明をいただきました。平成21年10月1日以降に引き渡される新築住宅について、新築住宅の請負業者や売り主（ハウスメーカー、工務店、マンション業者、宅建業者など）が保険に加入するか、法務局へ保証金を供託するかの方法によって、供給した住宅に瑕疵が生じた場合、その責任を負うための資金を確保しなければならない、という法律です。売主・建築業者の経営悪化などにより、新築住宅の瑕疵の補修が困難になった場合でも、住民が負担しなくてもいいよう、あらかじめ住宅企業が資金を出し合っておき、万一の時はそこから補修資金が払われるという仕組みです。多くの会員が不満と不安をもつ話題であり、積極的な質疑応答が交わされました。

平成20年度 第4回研修会 「2008年度日本民俗建築学会シンポジウム」

10月13日(月)、善光寺講堂にて

参加者：12名

詣(もうで)の中心と周辺

副題は「善光寺一寺院・宿坊群・仲見世・門前からなる歴史的宗教都市の形成とまちのありかたを考える」です。宮澤智士氏（建築史、長岡造形大学名誉教授）の基調講演「善光寺建築の普遍的価値」のあと、土本俊和実行委員長（信州大学教授、大会顧問）のコーディネートで、パネルディスカッションが行われました。パネリストは笹本正治氏、倉石あつ子氏、鋤柄俊夫氏、吉原浩人氏の4名です。建築史、政治学、民俗学、考古学、宗教思想史、それぞれの専門の見地からの発表と意見交換があり、新鮮な見解、興味を惹かれる話題が多く出されました。

会場には、善光寺宿坊の写真図面パネル（信州大学土本研究室）、今和次郎の信州民家スケッチ（工学院大学図書館今和次郎コレクション・土本研究室）が展示されました。



信濃水内彦神別神社遺跡之図（長野市立博物館蔵）



活発な意見が交わされたパネルディスカッション